

## 織物・編物目付け測定機

**＝用 途＝** 織物・編物目付け測定は、一般的に  $100 \times 100\text{cm} = 10000\text{cm}^2$  ( $1\text{m}^2$ )の試料を切り取り、  
 これの重量を計り目付重量( $\text{g}/\text{m}^2$ )として表します。  
 原反や大きな試料であれば、 $1\text{m}^2$ の試料を採取する事は可能ですが、製品となった衣服等では  
 この大きさの試料は採取が困難であり、又、原反から採取するにも多くのロスとなり、正確に  
 $100 \times 100\text{cm}$ に切り取るのは非常に難しい作業となります。  
 そこでこのサンプルカッター(切り取り面積： $100\text{cm}^2$ )を使用する事で少ない試料で正確な面積  
 分の試料を作成する事が出来ます。  
 このサンプルカッターは、下部に4枚の刃が装備されており、1回転する事で試料を4回切断  
 する事となり、糸残り等が極力少なくなりました。 又、同時に複数枚の試料をカットする事  
 が出来ます。  
 そしてカットした試料( $100\text{cm}^2$ )を専用計量部で測定し、その重量を100倍する事で  $\text{g}/\text{m}^2$ の  
 目付重量となります。

**＝特 徴＝** サンプルカッターには、4枚の刃が装備されており、糸残り等が少なく正確な面積で試料の  
 カットが行なえ、薄い試料から厚い試料までこの一台で対応可能です。  
 このサンプルカッターには、専用のカッティングマットが付属されており、カットの際、試料  
 の滑りが殆どありません。  
 計量部の計量皿は、試料の形状・寸法(円形・ $113\phi\text{mm}$ )に合わせ、 $140\phi\text{mm}$ となっており、  
 試料の載せ降ろしが容易です。

**＝仕 様＝** **サンプルカッター部**  
 型 式： IT-SC  
 カ ッ ト 面 積：  $100\text{cm}^2$  ( $113\text{mm}\phi$ )  
 装 備 刃 数： 4枚  
 付 属 品： 専用マット及び予備刃

**計量部**  
 型 式： IT-SJ  
 秤 量：  $0\sim 220\text{g}$   
 最 小 表 示：  $0.01\text{g}$   
 計 量 皿：  $140\phi\text{mm}$   
 電 源：  $100\text{V}$ ,  $50/60\text{Hz}$ ,  $1\phi$



\*改良の為、仕様・外觀は予告なく変更する場合があります。